

1. 2025 年度国内ダイカスト受注動向

I アルミニウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

II 亜鉛ダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

III マグネシウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

表 1 2025 年度国内ダイカスト受注動向 アンケート結果

単位 (%)

ダイカストの用途	I アルミニウム			II 亜鉛			III マグネシウム		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
1. 一般機械用	-6.8	-4.1	-5.4	10.5	11.6	11.1	35.6	-16.8	2.9
2. 電気機械用	-8.2	-5.1	-6.7	-2.7	94.8	31.8	-0.2	-0.5	-0.4
3. 自動車用	0.5	0.6	0.5	0.0	-1.5	-0.7	31.0	4.5	16.2
4. 二輪自動車用	-0.1	7.5	3.6	0.0	0.0	0.0	-7.5	-22.0	-15.5
5. その他用	-17.1	1.1	-9.0	-1.9	-3.7	-2.8	18.7	-0.5	8.3
6. 全体	-0.3	0.3	0.0	-1.3	-1.4	-1.3	16.4	-3.2	5.7

＊）上期：本年 4 月～9 月、下期：本年 10 月～来年 3 月、通期：本年 4 月～来年 3 月

（アンケート結果に対するコメント）

アルミニウムは、『新商品・新開発品の立ち上がり』による受注増加が見込まれるものの、『ユーザー生産量の増減』が見込まれ、前年比 0.0%と前年度と同様の数値となった。

亜鉛については、『ユーザーの生産量の減少』が見込まれ、前年比-1.3%の減少となった。

マグネシウムについては、『ユーザーの生産量の増加』が見込まれ、前年比 5.7%の増加となった。

なお、マグネシウムに関しては、社数が少なく、1 社の数値で大きく変動することがあることを申し添える。